



北海道美幌高等学校だより

報徳の風



令和7年9月発行
第95号（特別号）

TEL 0152-73-4136 FAX 0152-73-4137
ホームページ <http://www.bihoro-high.hokkaido-c.ed.jp/>

中学校の保護者の皆さまへ

拝啓 初秋の候、保護者の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、6月・7月に実施いたしました各中学校を会場とした学校説明会ならびに、本校で開催いたしましたオープンスクールにおいては、多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。説明会の際には、保護者の皆さまから多数のご質問を頂戴し、改めて本校への関心の高さを実感いたしました。

その中には、保護者の皆さまと共有しておくべき内容もございましたので、この場を借りてご案内申し上げます。

なお、ご不明な点やご質問等がございましたら、どうぞ遠慮なく本校教頭または石澤までご連絡ください。

今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

<「高校選択は美幌か北見北斗かの2択」と説明がありましたが、どのようなことでしょうか？>

高等学校で学ぶ内容は、文部科学省が定める「学習指導要領」に基づいており、学校ごとに大きな違いがあるわけではありません。**学習の難易度や取り組み方に多少の差はありますが、基本的にはどの高校でも同じ内容を学びます。**そして何より、「勉強するかどうか」は、**本人の意志と行動によって決まる**ものです。

美幌高校について、「勉強しない（できない）学校」という印象を持たれることがありますが、実際には学びを支える多くの取り組みを行っています。例えば、**年間を通して月曜日には放課後講習を実施**しており、**進学希望者には平常日の講習も用意**しています。**家庭学習の支援として、スタディサプリ（リクルート社提供）を導入し、個々のペースに合わせた学習が可能**です。

また、美幌高校では、**専門高校に劣らない資格取得も可能**であり、進路の選択肢を広げることができます。北見市や網走市の高校に通わなくても、**地元でしっかりとした学びと将来への備えができる環境**が整っています。

高校選びにおいて大切なのは、「どこの高校を卒業したか」ではなく、「高校3年間で何を経験し、何に取り組んだか」です。美幌高校では、生徒一人ひとりの意欲と努力を支える体制を整え、充実した高校生活を送れるよう努めています。

<卒業後の進路について教えて欲しいです。>

美幌高校では、**毎年卒業生の約半数が就職、もう半数が進学を選択**しています。進学先については、大学への進学が約4割、専門学校への進学が約6割となっており、生徒一人ひとりの希望に応じた進路選択が可能です。就職に関しては、町内外を問わず幅広い地域での就職実績があり、ある年度では就職希望者の半数が地方・国家公務員を目指すなど、高い意欲を持った生徒も多くいます。

このように、美幌高校は進学にも就職にも柔軟に対応できる体制を整えており、生徒の将来に向けた選択をしっかりと支援しています。

<部活動について教えて欲しいです。>

現在、美幌高校には8つの部活動があり、少人数ながらも顧問の熱心な指導のもと、日々充実した活動を行っています。

「少年団活動から続けてきたので、高校でも続けたい。」「指導者がいて、仲間とチームを組める環境があるので続けたい。」「町のサークルで活動しているので、高校でも継続したい。」といった生徒の声に応えられるよう、活動の継続を保障する体制を整えています。

また、美幌町は少年団活動が非常に活発であり、「少年団 → 中学校 → 高校」と、地域の中で一貫して子どもたちを育てる仕組みづくりにも取り組んでいます。「美幌の子は美幌で育てる」という思いを大切にしながら、地域と連携した教育活動を模索しています。

<JRの時間について話が出ていたが、具体的にはどのようなことか>

北見市内の高校へ通学する場合、美幌駅を朝6時50分に出発するJRに乗る必要があります。部活動を終えて帰宅する際には、北見駅20時02分発の列車に乗ることになり、美幌駅にはおよそ30分後に到着します。

そこから自宅に戻り、夕食や入浴を済ませると、学習に取りかかるのは22時頃になることもあります。朝は5時半頃に起床し、夜は23時～24時に就寝する生活が続くと、心身への負担が大きくなることも懸念されます。

もし、学ぶ内容や取り組むことが同じであれば、地元の高校に通うことで、無理のない生活リズムを保ちながら、勉強・部活動・学校行事などをバランスよく両立させることができます。心身ともに健康で充実した高校生活を送るためにも、地元での進学という選択肢をぜひご検討ください。

<経済的な負担について話がありましたが、具体的にはどのようなことでしょうか>

北見市や網走市内の高校へ通学する場合、JRによる通学が必要となり、定期代がかかります。例えば、北見市内校に通学する場合、美幌駅・北見駅の1か月の定期代は11,470円で、これを3年間(36か月)続けると、総額は約41万円となります。

この金額は、自動車免許の取得費用や、進学時の入学金の一部に充てることもできる金額です。もし、学ぶ内容や取り組むことが同じであれば、地元の高校に通うことで、通学費の負担を軽減し、将来に向けた準備に活用することも可能です。

さらに、美幌町からは「就学支援」「部活動強化支援」「学習支援」「魅力化事業支援」「キャリア支援」など、経済面を含めた多様な支援を受けることができます。こうした支援により、安心して学べる環境が整っているのも、美幌高校の大きな魅力のひとつです。

保護者の皆さまからいただいた多くの質問の中で、特にご関心の高かった5点について、回答をまとめさせていただきました。お子様の進路をご検討される際の参考として、少しでもお役に立てれば幸いです。

今後とも、ご不明な点やご相談などがございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。